

Do small things in a great way



月刊

ZENIYA & LIFE

— 最高の普通を —

ご自由にお取りください

2022
July
vol.25

7

上本町 よそいきも ふだんぎも



何度でも
生まれ変わる

洋服のお直し 美希さん



ゼニヤの
キホン

Principle of
ZENIYA

子育てと地域

銭屋本舗西館・東館・南館には
「進学教室 浜学園」「はまキッズ」
「ポピンズナーサリースクール天王

寺」「いづる保育園」といった保育、
育児、教育系の施設が同居されてお
り、たくさんの子供達が通つてくれ
ています。

小児科・産婦人科の専門病院とし
て歴史も古く有名な聖バルナバ病院
をはじめ周辺には病院も多く、大阪
有数のいくつかの私立中学高等学校
にも通いやすいこの地域は、不動産
業界で「五条小学校区」という区分
があるほどで、子育てがしやすい地
域としても知られているようです。

地域の行事とボランティア

近隣の6町会を合わせて桃丘と呼
ばれるこの地域の七夕祭りは、7月
7日に上七交差点北西角の「上七泉
街園」(ローソン横)で行われます。
地域全体の子供たちと一緒に、ポピ
ンズやいづる保育園の子供達の笹も
飾られます。

7月20日～29日の10日間は石ヶ辻
町公園で、朝の6時20分からラジオオ
体操が実施されます。コロナ禍で一

昨年、昨年と中止されましたが復活
します。多い時は300人くらい
の子供が集まる人気のイベントです。

この公園ではかつては盆踊りも開
催されていました。地域ボランティア
アが焼きそばやヨーヨーすくいの屋
台なども出して、大人にも子供にも
大人気でした。ニュースで見たりも
「騒音」として問題となり、踊り手
はWi-Fiで飛ばされた音をイヤホン
で聞きながら踊るそうです。この地
域での盆踊り復活を望む声もありま
すが、復活した際には大音量の河内
音頭は近隣から受け入れられるで
しょうか。

8月の地藏盆では地域の子供達の
名前が書かれた提灯を飾って、子供
の健やかな成長を祈りますが、その
準備の際に、その年に新調された提
灯はお地藏様の正面に飾ります。特
別扱いをするわけですが、それは新
生児が地域に生まれたことを意味し
ます。古くなった提灯は誰かが「あ
そこのお兄ちゃんは、もうとつくに
大学やで」等と言って省いたりもし
ます。名前を確認しながら地域の子



供のことを：「生まれた」「もう小学
校や」「よおできるらしい」「スカウ
トが見に来るくらい上手らしい」
「福娘に選ばれた(えー、もうそん
な大きいなったん)」等と話ながら
吊っていくのです。昨今ならば個人
情報云々と言われることも、ここで
は共有されますが、それでも良い面
はたくさんあったと思います。

子供が育つ町、支える人

子供が育つ町は未来がある町です。
子育て中の方々は大変なこともある
でしょうが、地域の他の大人も黙っ
て見ているわけではありません。冬
の餅つきや避難訓練なども合わせ、
町会や地藏講、公園愛護会等、様々
な地域ボランティアの支えによって
子供が関わる地域の行事も成り立っ
ています。個々の子育てだけでなく、
地域の子育てにも目を向け、活動を
知って町会等にもぜひ参加をして頂
きたいと思います。

(文・正木)

ちょっとしたことを、ちゃんとやる。
そうとしか言いようのない基本を
大切にしたいと思います。



地域ボランティアに
ご協力いただける方は
銭屋本舗の正木まで
ご連絡ください。



ゼニヤの
ホンキ

Earnest of
ZENIYA

千葉薫

民族衣装が好きで実際に自分の目で見ると旅に出ているイラストレーター



Information

千葉薫

切り絵と刺繍でみる

世界の人々と

世界の雑貨たち

日時:

2022年7月22日(金)~

31日(日) 11:30~18:00

※24(日)は17:30、

最終日31日(日)は15:00まで

※7月25日(月)休

場所:

銭屋ギャラリー

(銭屋カフェー入ってすぐ右)

Kaori's
World People



GALLERY POP UP [期間限定SHOP]

切り絵を通して世界の人々をみる

温度を感じる切り絵

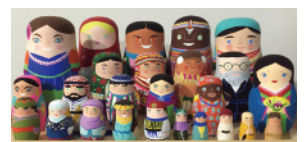
皆さんは世界の様々な国の現地の人々がどんな生活をしているのか、関心をお持ちですか。

イラストレーターとして活躍されている千葉薫さんは、切り絵を通して世界各地の、そこで暮らしている人々に焦点を当て、千葉さんの視線でのWORLDを発信されています。私は作品を初めて見た時、際立つコントラストとそこに表現されている人物の豊かな表情に目が離せなくなりました。「この絵の中の人はこんな性格なのか」と絵の先にリアルな生活を思い描くことができました。切り絵といえば模様や景色など無機質なものを対象にしている印象が強かったのですが、その概念を変えてくれた出会いでした。

現地に足を運ぶ

千葉さんは、実際に自分の目で見ること大切にして作品を制作されています。ある展示会で「ヒマワリの花を持つサリーを身に纏った女の子」を出品した際に「インドの人はこんな表情をしない」と言われた経験がきっかけのこと。当時非常に悔しい思いを抱き、様々な所へ旅に行くようになったそうです。

絵を描き始めた当初はプリント



ゴッコ(家庭用簡易孔版印刷機)を愛用されていました。生産終了になり困った挙句、切り絵を作りはじめられました。多くの色を用いることができたプリントゴッコとは違い、ほぼ一色のみで表現する切り絵。自ずと「表情」が大切になりました。民族衣装をこよなく愛する千葉さんですが、単に民族衣装が素敵というだけでは切り絵にしづらいと言います。その国や地域の人々のことを考えた時に描きたい衝動に駆られるそうで、それが作品づくりにかける根源となっています。

これからも出来る限り自分の目で見感じた、その国に暮らす人々の想いを描いていきたい。そんな想いが込められた作品たちに加え、作品に関連した国々の雑貨を扱っている複数のショップの展示販売も行います。是非銭屋ギャラリーへ足をお運びください。(文・山内)





銭屋カフェー
カフェタイム



ちょっとした時間、
ちゃんとした美味しさを

最高の普通を 目指す先に



「環境に優しく」と言われると、何かを我慢し便利さを手放さないといけない、そう捉えていますか？私はあらゆる行動の動機はポジティブな感情がいいと思いがら過ごしています。それは環境問題に取り組み時と同じ。ここでは、現代社会でいかに気持ちよく課題解決に向き合えるかを皆さんと考えたいと思います。

銭屋カフェーでは今後プラスチックストローを廃止し、必要な方にはさとうきびストローを提供いたします。近頃多くの企業がストローを紙等に変えています。容器はプラスチックなのに意味があるのか？紙にすることで炭素吸収する木の大量伐採に繋がらないのか？など、疑問を抱く方も多いかもれません。

私たちのストローの方針の背景には、環境への配慮はもちろんですが、もう1つ理由があります。それは、サマーブレンドコーヒー

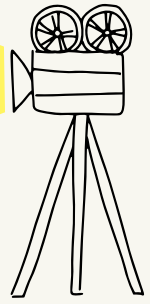
をストローなしで味わっていたきたいという想いです。と言うのもこのコーヒーは「麦茶はストローを使わないのになぜアイスコーヒーは使うのか」という素朴な疑問から誕生したのです。麦茶の様にごくごく飲めるをコンセプトに、苦味と酸味のフレーバーが特徴です。

「アイスドリンクにはストロー」という思い込みから離れると新しい切り口が見えてきます。例えば、ストローは点、なしたと面で、飲み物が口に入ってきてます。ワインは種類でグラスを変えますが、アイスコーヒーも飲み口を変えることで香りも含めて楽しみ方が増えるのではないのでしょうか。

たった1杯のコーヒーでも、美味しく楽しむながら、ちよつと地球にいいことができる。私は、最高の普通を追求する延長線上で社会課題に取り組むことができれば素敵だと思っております。(文・木村)



銭屋シネマ



～ちょっと考えてみたいこと～

- 各回チケット代
(前売り) 1,800円 (当日) 2,000円
※1ドリンク付き
- お問い合わせ先 (事前予約優先)
銭屋カフェー 06-6770-5770

ようこそ銭屋シネマへ。ここは映画館ではない空間。
シネマコンプレックスでは流さない
“ちょっと特別な映画”を、
コーヒー片手にゆっくりお楽しみください。

作品情報・上映についての最新情報は
銭屋カフェーWebサイトをご覧ください。



#そもそもを考え直す

銭屋本舗本館の7月・8月のテーマは
「#そもそもを考え直す」。なぜ、環境問
題は深刻化しているのだろうか？守りたい
ものは何なのだろうか…？

7月の銭屋シネマでは、#そもそもを考え
直した上で、#受け継ぎたいもの について
思いを馳せる時間を皆さんと共有できれば
と思っております。

海が私たちに与えてくれるもの、海が繫
いでくれるもの…。「海」という共通点
を持つ2本の映画を通して、環境問題の
その先にある大切な何かに気がつく
きっかけになれば嬉しく思います。



海洋汚染の真実

🎬 プラスチックの海



銭屋シネマ
7/10 [日]
18:00-

プラスチックの海

海がプラスチックで溢れて
いる。わたしたちには何
ができるのだろうか。世界
70カ国以上、1200回以上
の上映。17カ国語に翻訳さ
れ、短縮版が国連本部でプ
レミア上映された話題作。

原題：A Plastic Ocean / 監督：
クレイグ・リーブソン / 配給：ユ
ナイテッドピープル / 制作国：
イギリス・香港 / 公開：2016
年 / 時間：100分 / 22分

2

0500年には魚よりも海洋ゴミの量
が多くなる。皆さんは、そんな30年
後の海を想像できますか？海に捨てられ
る年間800万トンものプラスチックは、
海の底に蓄積し海面や海中を彷徨っていま
す。プラスチックは分解されないため、長
い歳月をかけて目に見えないほど小さなマ
イクロプラスチックとなって私たち生物の
食物連鎖の一部となっているのです。

この映画は、海洋汚染の実態や地球に住
む生き物への影響を明らかにしたドキュメ
ンタリー。ショッキングな事実が戸惑いな
がらも、1人ひとりの「その先」が見つか
りますように。「その先」はちっちゃなこ
とでいいのです。ZENIYA & LIFE
が皆さんにとってのそのヒントになること
を願っています。

(文・木村)

海を超えて歌い継がれた“道”

🎬 大海原のソングライン

銭屋シネマ
7/31 [日]
18:00-

大海原のソングライン

美しい地球を謳歌する、
島々のミュージシャン達が
集結！音楽プロジェクトか
ら生まれた映像叙事詩、this
is『大海原のソングライ
ン』—。

原 題：Small Island Big Song
/ 監督：ティム・コール / 製作：
Small Island Big Song Pty,
Ltd.、小島大歌影音工作室
ANEMON / 配給：株式会社
ムーリンプロダクション / 制作
国：オーストラリア、台湾 / 公
開：2019年 / 時間：82分

文
字が普及するはるか昔、音楽で交流
する人々がいました。オーストラリ
アの先住民に受け継がれる「ソングライ
ン」という思想をご存知でしょうか？ソ
ングラインとは、声や歌によって継がれた無
数の道。…といってもイメージが湧きにく
いですよ。実は日本の神道の思想に少し
似ている部分があります。アポリジニの神
話には様々な自然信仰の対象があり、彼ら
は動植物や岩などを歌うことで世界観を伝
えてきました。目に見えなくても、歌い継
がれた道が沢山存在するのです。

この映画はそんなソングラインを再び集
結させるSmall Island Big Songプロジェク
ト！東はイースター島、西はマダガスカル
に至るまで、16の島国に残る伝統的な音楽
やパフォーマンスをぜひお楽しみください。

(文・木村)



本物の音は心を動かす《ZENIYA LIVE》

先日、ある場面で「人生に欠かすことのできないものって？」という話になりました。そこにはもちろん正解なんてなく、これまでの人生を振り返りながら思い思いのワードを口にされていました。その中でも「ろん『音楽』」と思う人もいて、私も一番ではなくとも5本の指には入ります。それは音を感じた思い出や、詩から連想するあのトキ…。もしくは時間を忘れさせてくれる、そんな瞬間もあります。音楽を大好きな方がいらつしやるから、移動中にイヤ



PROFILE

原 力海

チェロをこれまでに故杉山 實、伊藤 岳雄、林裕、上森 祥平、山崎 伸子、林 峰男の各氏に師事。東京藝術大学器楽専攻別科修了。専門学校国際スズキメソード音楽院卒業。2015年よりスズキメソードチェロ科指導者として大阪、兵庫県にて子供たちの指導にあたっている。

立石 たから

大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。卒業後同大学非常勤教育助手に就く。在学中より国内・ドイツ各地で伴奏法を学び、2007年に奨学生として渡独。帰国後は主に器楽・声楽伴奏者として活動。大阪音楽大学演奏員。

しいのは、深く綺麗な音色ではないでしょうか。素晴らしいオーディオから放たれる音も魅力的ですが、生演奏だからこそその時間を一緒に過ごしま



今もなお、演奏者や聴衆に求められ続けているのではないのでしょうか。3人の作曲家が時を超えて、生き生きと蘇る様をご体感ください。

(文・中島)

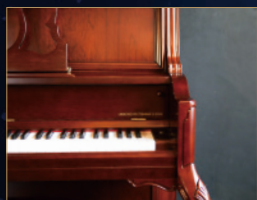
ホンをしている人が多く、さらにはそのイヤホンの性能もより進化していくのでしょうか。私たちの生活になくってはならないものだと思います。お気づきの方もいらつしやるかと思いますが、銭屋本舗本館では各スペースに音楽を味わうためのオーディオシステムを置いていきます。くつろぎたいと思う空間に身を置いたときに寄り添ってほ

せんか？ 銭屋ギャラリーでは約2年半ぶりに有観客にて《ZENIYA LIVE》を開催します。今回プログラムで取り上げるのはバッハ、ベートーヴェン、ブラームスといったドイツの3大作曲家ですが、音楽の教科書に登場するだけの歴史上の人物で終わりではありません。彼らが作曲していたのは今から100〜300年前の事、それも遠く離れた異国・ドイツやオーストリア。彼らが音楽に託した精神、品格、尊厳、愛：それらを感じるからこそ、

Information

ZENIYA LIVE -チェロとピアノの二重奏-

日時：9月19日(月・祝) 16:00~17:30
会場：銭屋ギャラリー (銭屋カフェ入ってすぐ右)
詳しくはWebサイトをご覧ください。



詳しくは
コチラ



銭屋ギャラリー



錢屋塾の講座は、
ちょっとしたことを
ちゃんとやってみる「大人の学び場」。
講師が込めた想い、
受講された方にもたらされた感動を
ご紹介します。



ZENIYA

錢屋塾

いつもの暮らしをもっと豊かに、
そして丁寧に。

◎ 錢屋塾

自分でお気に入りの
アイテムを作る楽しさ

カフェミナーージュ®講座

カフェミナーージュ®講座では、身近にある雑貨に好きな生地やリボン
を切って貼るだけの簡単な工程でお
気に入りの作品を作り上げることが
できます。その魅力は、カスタマイ
ズ♪だと私は思います。

生徒さんの中には、事前にどの生
地を選ぶか決めていてもレッスン
時に実物を目にすると思わず始め
しまう方もいらっしゃいます。先生
と相談しながら出来上がりをイ
メージして選ぶのも楽しいひと時
です。

生地選びでは和気あいあいとした
雰囲気講師と生徒さんの会話が弾
みますが、貼る工程に差し掛かると
熱中するあまり黙々と作業に集中さ
れます。作品が完成し生徒さんが一
言、「何かを作るって楽しい」と。
その一言に全てが表されていると思
います。

既製品の雑貨を自分の手でお気
入りのアイテムに生まれ変わらせ、
長く使い続ける生活をはじめませ
んか。
(文・山内)

受講者の声

Student Voice



カフェミナーージュ®講座
北林 貴子先生

布でデコレーションされたおしり拭
きケースに魅了され2015年9月講師
資格取得。自宅・百貨店等企业主催
イベント・カルチャー・高齢者施設・
ランチ付カフェレッスン等で活動
中。受講生は6年間で800名以上。

講師のことは
Teacher Message

「生涯の趣味」として
ご提案したいモノづくり

息子の洋服の裾上げ等も母にお
願ひするほど裁縫嫌いな私です
が、カフェミナーージュ®の手法で作
品を綺麗に作る事が出来た時の
喜びは、今でも鮮明に覚えていま
す。器用でなくてもモノづくりを
楽しむことはできる♪その喜びと
感動を伝えたいとの想いを持って
6年が過ぎました。

カフェミナーージュ®の最大の魅力
「やり直しができる」「失敗はない」
という言葉をお伝えすると、安堵
される生徒さんが多いです。作業
も危ない点がないことから幅広い
年齢層と一緒に楽しむことも叶う
ので、親子三代で参加された方

もいらっしゃいます。コミュニケー
ションツールにもなるクラブトと
して、国内はもちろん海外にも広
まって欲しい♪と心から願ってい
ます。

そのためにもカフェミナーージュ®
を「生涯の趣味として楽しみたいと
思う人たちを増やすこと」「楽しめ
る場を提供すること」が私の使命
だと思っています。 錢屋塾での講
座開講はカフェミナーージュ®と出会
いの場。毎月の講座を大切に育て
ていきたいと思っています。



不器用な私でも
短時間で作れた!

不器用なので最初は「作れるかしら」と不安に思っていたのですが、先生が分からないところは親切に教えてくださり、3つも作ることができて自分でも驚きました。娘へのプレゼントを予定していましたが、主人と息子の分も作ることができて嬉しいです。また都合合えば参加したいです。受講者 K.K様

自分で作り上げた
素敵な生活雑貨に囲まれる

4月に錢屋塾で開催されたカフェミナーージュ講座に参加させて頂きました。何度か北林先生の講座を受講済みでしたが、ウィリアム・モリスの生地を使っの製作は初めてでしたので、とてもワクワクしました。素敵な生活雑貨を作っていくカフェミナーージュは、一度体験なさるとその魅力の虜になること間違い無しです。多くの皆様に認知される事を願って止みません。

受講者 K.M様

INFORMATION

北林貴子先生

カフェミナーージュ®講座
～ヘアブラシデコレーション～

7月15日(金) 10:30~13:00

お申込みはHPより
受付中です



7/17(日)

Culture & Life

第一部10:00-12:30 / 第二部13:30-16:00

花との暮らしを慈しむ “hanakurasu”

講師 / mika+三春 映理子

受講料 / 12,000円

今回は三春の若女将、映理子さんをお迎えして、笹の葉料理と盛夏の花あしらいを学んでまいります。三春の看板でもある笹巻きと、笹の葉を使った和菓子を一緒に作り、三春秘伝の出汁を使ったお料理と共にコース仕立てで召し上がって頂きます。テーブルには、緑をたっぷり使い目から涼やかになる草花のアレンジを皆様と制作、清涼なテーブルで瑞々しい緑に触れ、夏を愉しむ知恵と工夫と一緒に学んでまいりましょう。



7/20(水)

Culture & Life

13:00-14:30

アート鑑賞講座

講師 / 琴見ゆり

受講料 / 4,000円 (芦屋Uf-fuの紅茶付き)

今回は大阪市立美術館で開催される「フェルメールと17世紀オランダ絵画展」をテーマに、アートナビゲーターの琴見先生が皆さまをアートの世界へご案内いたします。絵画の細かな部分に着目することで楽しみ方が広がります。企画展へ向けた予習にピッタリの内容です。



ヨハネス・フェルメール《窓辺で手紙を読む女》(修復後) 1657-59年頃
ドレスデン国立古典絵画館
©Gemäldegalerie Alte Meister, Staatliche Kunstsammlungen Dresden,
Photo by Wolfgang Kreischo

7/12(火)

Exercise

10:30-12:00

骨格トレーニング

講師 / Natsumi

受講料 / 5,000円

動画や雑誌を参考にしてトレーニングをはじめてみたものの、壁にぶつかり挫折してしまうお悩みを抱えている方へ。骨格オンニ(お姉さん)こと、なつみ先生が楽しみながら綺麗になる秘訣を伝授いたします。



7/15(金)

Culture & Life

10:30-13:00


カフェミナーージュ®講座

講師 / 北林貴子

受講料 / 7,000円 (+1個2,500円で追加作成可能)

既製品に好みの生地やリボンを飾る、針と糸を使わない神戸発祥のクラフト「カフェミナーージュ®」。今回はヘアブラシをお作りいただけます。使うシーンに合わせて好みの生地やリボン等の資材を選び、世界にひとつだけのオリジナル雑貨を作成し、ご愛用できることが人気の秘密です。この機会に是非一度お試しください。当日ご希望の方は+1個1,500円でスマホクリップの作成も可能です。






ZENIYA

銭屋塾

2022.7/4~8/1

レッスン スケジュール



銭屋塾では、料理・文化・ものづくり・健康などに関する様々な講座を開催しております。集い、学び、体験することの素晴らしさを再発見してみたいいかがでしょうか。開催についての最新情報は銭屋塾Webサイトでご案内しております。
お申込みの詳細は、10ページをご覧ください。

7/4(月)・7/11(月)

Exercise

7/18(月・祝)・7/25(月)

13:30-14:30

マイペースに続ける 姿勢改善 ピラティスレッスン

講師 / 安部善城

受講料 / お試し体験1名初回のみ1回1,100円。2回目以降は1回2,200円。お得なお月謝コースについてはHPをご覧ください。

ピラティスインストラクター指導歴20年の安部先生のレッスンです。筋膜リリースで筋肉をほぐしてから個人に合わせて進めていきます。無理なく習得していきますので、初心者の方でも楽しく受講できます。インナーマッスルの強化や肺の強化や免疫力が高められるなど嬉しい効果があるピラティスをはじめませんか。



7/25(月)
11:00-14:00

Culture & Life

チョコレート講座

講師/丈池武志
受講料/6,800円(試食あり)

生産者のこだわりが込められて製造されている日本の食材と、世界のカカオが掛け合わされたショコラができるまでを五感を使って楽しみいただけます。丈池シェフの手によって引き出された繊細な味のショコラは、どれも見る者を魅了します。ショコラに関する様々なお話を近い距離で聞くことができます。



7/20(水)

Culture & Life

昼の部11:00-13:00/夜の部19:00-21:00

英国家庭料理/ 紅茶講座

講師/平井葉子
受講料/7,000円

英国紅茶ブランド「カメラアズティーハウス ロンドン」の日本代表西谷氏をお招きし、紅茶トークを交えてランチティー/ハイティーをお楽しみいただけます。イギリスの有名シェフによるメニューの中から先生セレクトのフードメニュー 2品と先生のお手製デザートをご用意して、皆様のお越しをお待ちしております。



7/21(木)

Cooking

12:00-14:00

発酵講座

講師/畑中伸洋
受講料/6,500円

日本人のソウルフードで最高のたんぱく源である『とうふ』。今回はみそ作りに使う最高に美味しい大豆「つるむすめ」を豆乳にし、完全天日の手もみ塩の美味海(うまみ)の塩を作るときにできる苦汁(にがり)をつかってとうふを作ります。この材料で作るとうふは本当に美味しいので、是非皆様にも味わっていただきたいです!



いつもの暮らしをもっと豊かに、
そして丁寧に。

7/27(水)

Cooking

11:00-14:00

マクロビ講座

講師/白川好里
受講料/6,000円

今回はベジタコライスをメインに、その他沖縄料理 2品とタコライスと相性抜群な発酵調味料の塩レモン麴を作ります。夏の食養の話の聞きながら夏に弱いやすい臓器をケアしてくれる食材を使ったメニューを学び、長く暑い夏を乗り越えましょう。



8/1(月)

Cooking

10:00-14:00

パン講座(リクエスト開催)

講師/福島健治
受講料/5,500円(ランチプレート付き)

大阪天満橋にある大人気のブーランジェリー「Boulangerie FUKUSHIMA」オーナーシェフ・福島健治氏によるパン講座。今回は大変ご好評につき、6月と同様の野菜のガレットとクリームパンを予定しております。



7/21(木)

Culture & Life

14:30-16:00

気軽に楽しむ チェス入門

講師/辻本二郎
受講料/2,400円

映画やドラマでチェスを題材にした作品がヒットし、近年チェスの注目が高まっています。おしゃれなボードゲームの印象が強いかもしれませんが、実は認知症の予防にも効果があるなど最強の脳トレでもあります!こちらの講座では正式ルールよりも少し分かりやすくした「簡単チェス」としてスタートしていきます。初心者の方もお気軽にご参加ください!



7/24(日)

Culture & Life

12:00-16:30

植物の魅力に触れる 苔テラリウム

講師/清水健太
受講料/6,700円(当日+150円にてフィギア追加可能)

ガラスにあなただけの景色を作ってみませんか?今回は「湖」のある涼しげな水景苔テラリウムが作れるワークショップです。幅15cm×高さ12cmの丸いガラス容器に、用土や景石、苔を入れていき、「湖」のある自分だけの景色を作っていきます。LEDでも育てることができますので、ご自宅のお部屋や職場のデスクなどのインテリアとして飾っていただけます。



3. お支払い

レッスンによりお支払い方法が異なりますのでご注意ください



◆カード決済の場合

必要事項を入力の上、クレジット決済にて処理ください。

(対応カード：VISA, MasterCard, AMEX)

※お持ちのカードが上記3種以外でお困りの場合は、トップページ一番下【contact】ボタンをクリックいただき、必要事項を入力の上ご送信ください。折り返しお支払い方法ご案内メールをお送りいたします。ただし、タイミングによってはキャンセル待ちなどになる場合がございますのでご了承ください。

◆銀行お振込の場合

必要事項を入力ください。お振込先ご案内メールをお送りいたします。期日までにお振込みください。

◆錢屋本舗プリペイドカードご利用の場合

お申込み講座名、日時、お名前、お客様住所、お電話番号、メールアドレス、プリペイドカード番号をご記入の上ご送信ください。受付が完了したら、メールにて返信させていただきます。

※必ず salon@zeniyahompo.com を受信できるように設定ください



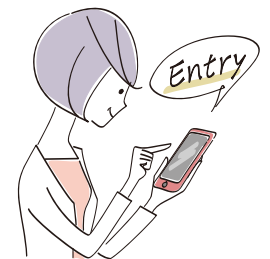
1. レッスンを選ぶ

錢屋塾のWebサイトの中から受講したいレッスンを選んでいただきます。



2. 受講申込み

ご希望のレッスンの詳細画面にあるピンク色の「予約はこちら」ボタンをクリックしてください。再度レッスンの詳細がご覧いただけますので確認の上、「予定日時」の☑ボタンをクリック。その後、お客様情報を入力してください。



4. レッスン当日

実施の会場をご確認の上、開始5分前に会場へお越しください。

※お着替えが必要なレッスン(エクササイズ系)の場合は、15分前に会場されることをお勧めいたします。



錢屋塾 06-6772-1245

<https://zeniyahompo.com/zeniyazyuku/>

zeniya_juku

fb.me/zeniyahompo.honkan



LINE



錢屋本舗本館 LINE@



錢屋塾や錢屋カフェの最新情報やイベントのご案内を配信します。

錢屋カフェ 06-6770-5770

zeniya_cafe fb.me/zeniyacafe

<https://zeniyahompo.com/zeniyacafe/>



企画・制作・発行

株式会社 錢屋本舗

06-6772-1241

大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

<https://zeniyahompo.com/>



バックナンバーはこちら



原和人先生の 俳句教室

俳句に親しみ、
言葉を磨く



俳句の楽しみ

四季の移ろいを楽しむ

日本には、南国や北国と違い、はっきりとした四季があります。俳句では、季節が変わりかけている時期を特に大切に、様々に表現します。

春であれば、「行く春」「春惜しむ」「夏近し」などが一般的ですが、それぞれに微妙にニュアンスが異なります。夏であれば、「夏の果」「秋近し」です。秋は、「行く秋」「秋惜しむ」「冬近し」。冬は、「春待つ」「春ちかし」です。それぞれ、季節が移ろう時期の人としての感じ方、を楽しんでいただければと思います。



第70回 錢屋句会

2022年6月11日

兼題：(川)床、睡蓮、白南風(他、自由題2句)

夕端居けふは一粒万倍日

篠さとみ

先生評 一粒万倍日は、「一粒の粉が、万倍にも実る稲穂になる」ことに由来する吉日のこと。この大事な日に、のんびりと夕端居をして過ごしている作者の後悔も感じられます。

白南風や海辺の墓地は空に向き

玉木あつ

先生評 海辺近くの墓地は、空に向けて立っていると感じた作者です。雨を落とした南風の気持ち良さ、空に向かって屹立しているお墓。その墓に眠っている人の生前の姿まで見えてくるようです。

薺の花シャーレに虹を培養す

谿口 蹴月

先生評 薺の花にも色々な種類があります。作者は培養した薺の花が虹色だったことを発見して感動しているのです。一見マイナスの薺の花と美しい虹を組み合わせた一句です。虹も夏の季語ですが、一般名詞として使っています。

未草立ち泳ぎする蛙かな

野菊

先生評 睡蓮の池でちよつと変わったところに目を付けました。蛙の立ち泳ぎの滑稽な様子が目に浮かびますね。未草は夏の季語、蛙は春の季語ですが、この蛙は一般名詞とみなします。

講師の句

白南風の磁器に小鳥のゆるく翔び

原和人

鑑賞 白南風に吹かれている小さな鳥をイメージして、磁器の絵との取り合わせで詠んでみました。季語のイメージから小鳥が書かれているのは白磁です。

「季語のあれこれ」

講師 原和人

【虫干し】

傍題…土用干、曝書、幕涼、風入れ
夏の土用のころの晴天の日に、衣類や書画・書籍などを陰干しにすること。薺や虫などの害を防ぐためである。書物を曝すことを曝書という。寺社の宝物などの虫干しは曝涼・(お)風入れという。

和服中心の生活だったころは、部屋に紐を通し着物を干す光景は一般的であった。曝涼の中でも、宮中から勅使もくる東大寺正倉院のそれは、十月半ばに行われる。季語としても「正倉院曝涼(秋)」として独立している。尚、正倉院曝涼中は、通常国立奈良博物館で正倉院展が催されている。

書を曝し少年の日を曝したり

辻田 克巳



俳句講座

毎月第二土曜日 13時〜

最も短い短詩型である17音の俳句を作ることを通じ、日本の文化にも触れていきましょう。俳句教室では、俳句の基本から勉強します。実作の方法は勿論、古今の名句の鑑賞・季語の使い方など、初心者も経験者も一緒に楽しめる講座です。





ココロ
コミュ



教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！

監修：正木大貴 [博士(医学)]

子供の反抗期への 親の関わり方



子供が小学校中学年から高学年になると、反抗的な態度を取ることが増えてきます。「もしかして反抗期？」と悩まれる人も多いのではないのでしょうか。子供は成人になるまでに二度の反抗期を迎えるといわれています。一度目は1歳半から3、4歳の「イヤイヤ期」におこるもの。二度目は小学生高学年から中学生くらいまでの、一般的に「思春期」といわれる時期に起こります。では、思春期の子供が反抗期を迎

えたと感じたら、親はどうすればよいのでしょうか。

1 大きな気持ちで ゆったり構えて 対応する

子供に口答えされたり無視されたりすると、つい感情的に叱ってしまいがちですが、感情的に叱ると子供はより反抗的になる恐れがあります。また、子供の言動は、本心ではないことも。例えば「うるさい！」は、

「1人でやらせて」という意志表示かもしれません。親はゆったりと構え、子供の本音を考えてみましょう。

2 命令・否定的な 質問・批判はしない

たとえば、食事中にスマホをいじることを止めない子供に対して、親は命令口調で叱りがちですが、そんな時は「食事のときはお母さん(私)と話してほしいな」など、主語を「私」にすると子供が受け入れやす

くなります。また「まだ宿題ができていないの？」といった否定や命令のニュアンスが入った問い方では、子供が「叱られるのでは？」と身構えてしまいますから、避けた方がよいでしょう。

3 子供の話や意見に 耳を傾ける

反抗期の子供の話であっても、まずは否定や肯定をせずに聞くことがとても重要です。それによって子供は「自分をありのまま受け入れてくれている」と安心できます。子供の意見や考えが間違えていたときも、「お母さんもこうだったよ」と親自身が子供だった頃の「ありのまま」を伝えてあげると、自分だけでなく誰もが悩みながら大人になっていくことを子供が理解できるでしょう。

反抗期の子供について親が理解しておきたいのは、心や身体の変化に一番とまどっているのは当の子供だということ。反抗期の先には、1人の人間としての自立、

親離れが待っています。スムーズな親離れにつながるためにも、親として子供の反抗期をしっかりと受け止め、支えてあげてください。





DRAM HOUSE THE ROOT

大阪市天王寺区上汐3-1-3

TEL.06-6773-6331

https://root-uehonmachi.com

平日 15:00-1:00 日祝 15:00-0:00

休日/第2火曜

DRAM HOUSE THE ROOT

店主

真鍋 尚也さん



上本町人

上本町には街を愛し、愛されている人がたくさんいます。

なじみあるあの人やあの店の歴史、自慢、

これからのことを、根掘り葉掘りと聞きました！

地域が一丸となって祭を守る

そこに自分が役立てることが嬉しい

縁ある上本町で10年 生國魂祭では神輿方に

店は今年の5月をもちまして、10周年を迎えることができました。これもひとえに、皆様方のお気持ちあればこそと、感謝申し上げます。

現在の場所に至るまでは、契約で5年間、鶴橋で店を預かって経営しておりました。契約解除に伴い、移転で悩んだ時、自分が拳式させて頂いた、生國魂神社のある上本町が良いと思い決意しました。上本町は歴史的にも古い街ですし、よそ者の私にも心温かく接してくれ、人間味溢れる素晴らしい土地柄でした。地元の方も多く、いろいろな事を教わりながら日々成長させて頂いております。

私自身、結婚してからは毎年度、生國魂神社にお参りさせて頂いております。初詣、子供、車、厄払い、家内安全、商売繁盛：全てです。そんな中、何かお返しをしたい



10周年記念の
ウイスキー

この灯を消しかけるようにコロナが襲ってきました。私自身もそうですが、地域の人々、そしてお子さんを抱える世代にも色々な思いがあったと思います。



落ち着いた店内。カウンターだけでなくテーブル席も2階もある

とする姿は素晴らしいですし、そこに自分がお役に立てることを見出し取り組んでいこうと思っております。

飲み物の専門家として 飽きない商いを

うちの店が大切にするのはスタンダードな基本の徹底。僕自身は、直球ど真ん中ストレート。変化球は投げられません。

コロナを経て気づいたのは、僕らの仕事は飲み物の専門家だということ。水に始まって口に含む飲料すべてを深く知ることが大事で、そこにお酒も含まれます。人にとって、飲み物は不可欠ですから、その知識を増やし生かしながら、飲み物を提供、探究していきたいです。

本来ならば疫病退散を願う祭りなのだが、今年も縮小になった事は残念ではありません。

しかしながら、伝統の灯を消してはならぬと各地域で様々な案が出ています。地域が一丸となり、守ろう



と思っていたところ、縁がありお声がけいただき、現在は生國魂祭の神輿方に在籍しております。

生國魂祭は三区に分かれ、天王寺区は神輿、(旧)南区は獅子舞、(旧)東区は枕太鼓となります。長い歴史の中で育んできた生國魂祭。





子供の成長を見守る教育Webサイト

「ココロコミュ」リニューアル

未来を作る子供たちを応援しよう！

銭屋本舗の子会社に株式会社サン・ロウがあります。サン・ロウは教育に関する様々なメディアを運営している会社です。

5月20日、サン・ロウ運営の教育系Webサイト「ココロコミュ」を大幅リニューアルしました。10年以上の歴史の中でも最も大ききリニューアルと言えると思います。

これまで「ココロコミュ」は、中学受験を考える小学生や保護者を対象としたWebサイトとして、子供の個性に合った学校選びをしてもらいたいと、幅広い学校取材して様々な取り組みを紹介してきました。

今回のリニューアルでは、生徒自身の視線で切り取った学生生活のありのままを、生徒自身の言葉でリアルに投稿してもらう「生徒VOICE」というコーナーを新設。受験生とその保護者だけでなく、通っている生徒、彼らを見守る地域、子供達の成長を支えるあらゆる大人が読者になりました。

「ココロコミュ」のサイトコンセプトは、「うちの子、よその子もない。うちの学校、よその学校もない。うちの生徒、よその生徒もない。ココロコミュは広い視点と深い心で子供の未来に寄り添い成長を見守る」です。

試験であれ試合であれ、教育の過程での競争は時に必要ですが、そればかりが強調されると「うちの子さえ良ければよい」となりがちです。「うちの学校が勝つ」ために生徒たちは頑張るのですが、勝ち負けのどちらからであれ「何を学べたか」が

生徒にとっては大切なはず。その点は大人の社会、プロの世界とは似て非なる部分ですが、いつの間にか子供が巻き込まれないように、しっかりと見守り、寄り添う視点と姿勢が必要だと考えます。未来を作っていく子供たちは、皆にとっての宝。学びも知識も共有し合い、大人は広い視野と心で見守りながら応援していこうという思いを込めました。

子育て中の方も、そうでない方も、学校に興味がある方も、ない方も、是非、生徒達の活躍を見て、応援して下さい。



<https://cocorocom.com>

ココロコミュ



ありそうでないモノ

ありそうでないモノがある人は幸せです。それが「ない」のは自分の基準、好みがあるせいでしょう。頭の中にはそれが「ある」ということになりませんが、実際には「ない」のですから、探したり、人に話したり、作ったりできる楽しみがあるわけです。

世の中にはモノが溢れているのになぜそれが無いのか？それ

四天王寺とそれ以前

前号で紹介した「難波京」以前にも、この地には人々の営みがありました。「難波京」のさらに下の地層からは、四天王寺のものともみられる瓦が度々出土しますが、四天王寺を中心とする繁栄もその一つです。

四天王寺は、蘇我氏と物部氏の争いにおける蘇我氏の勝利



部氏の土地に建てられたという「日本書紀」の記述が興味深いです。事実だとすると、そもそも、ここは物

を祈念した末に聖徳太子が建立したお寺で、最古の仏教寺院の一つです。その後、日本津々浦々へ広がる仏教信仰はここで種を蒔かれました。さらに、この境界の歴史を推測するなら、四天王寺は敗れた物

は前号の「使うから始まる、作る」でも書きましたが、売れそうなモノばかりを作り、広告に刺激されて買うことに慣れていくからだと思えます。安くて便利で見た目も良い；が、どこにでもあるモノに囲まれる生活は不自由もなく満たされていそうですが、最小限の要るモノと好きなモノを大切にしたい方が豊かと言えるのではないのでしょうか。欲しいモノは頭の中ならば溢れていても散らからず、ゴミ



も増えませんか。ありそうでないモノを考え出すことで未来を豊かにできるかも知れません。

(文・正木)

部氏が信仰していた神道に関する影響力のある土地だったということになります。物部氏、蘇我氏、聖徳太子、その後の中大兄皇子：日本が国としての形をなしていった混沌期の激動が、錢屋本舗本館の地下に層をなしているようです。ちなみに、錢屋本舗本館がある天王寺区の天王寺は四天王寺の略称。今でも、ここが聖徳太子の祈りの影響下にあることがわかります。

(文・池側)

みんなの「ちょっとしたことをちゃんとやる」を繋ぐ

リレー



錢屋本舗 企画部
尾松 琴音

日常の時間の中で

私の「ちょっとしたことをちゃんとやる」は毎日ひとつ絵を描きSNSに投稿することです。2020年の4月から始めて今日に至ります。毎日となる絵具を使って描く日もあれば、ペンだけでさらりと描く日もありますので、その日によって絵のテイストや使う画材が変わります。だからこそ日々の変化、心の変化を紙の上に表現できるのです。

絵を描くという「ちょっとしたこと」を毎日続ける「ちゃんとやる」。何事も3日坊主な私でしたが好きな事ならほとんど習慣化されて「今日は何を描こうかな」と机に向かう時間が当たり前になりました。それは「今日何があったかな」と1日を振り返る大切な時間にもなっています。与えられた時間は皆同じですが、何に使うかは十人十色です。日常の中でふと気づいたときに、ちょっとしたことをちゃんとやってみると心を豊かにする時間が知らぬ間に生まれているかもしれません。



月刊

It's my place

UEMACHI & LIFE

- みんなのわがまち -

ご自由にお取りください

2022
July
vol.25

7

10年前と今とで、この町は何が良くなって何が悪くなったか。そして10年後は？暮らす、働く、楽しむ、学ぶ、育てる、育つ、老いを迎える…。この町を歩き交うさまざまな人が、それぞれの思いで描く10年後の寄せ書きです。

寄書

未来の上本町

皆が笑顔で過ごせ
お互いが尊重できる町でありたい

光聖寺 住職
社会福祉法人 光聖会 理事長
蓮美幼児学園 学園長
秋田 光哉さん

私はパドマ幼稚園がある浄土宗の大蓮寺の次男坊で、享保4年（1719年）に創建された光聖寺に迎えていただき、第12世になります。平成5年にお寺を8階建てのビルにしたのち、パドマ幼稚園内の幼児教室を移していただき、体操や英

語の習い事教室を始めました。その後、認可外保育をスタートさせ、平成17年に社会福祉法人光聖会を設立以降は、認可保育園、認定こども園、幼児スクールなどを全国38カ所で運営しています。

本園の理念は、仏教の三聖徳太子が西方浄土に手を

宝の教え「仏・法・僧」にある「優しく、正しく、仲良く」。自分だけ良ければいいのではなく、みんなが分かち合う心を広めることを大切にしています。仏教保育で大事なことは、自分が尊敬する先生が手をあわせる姿を見せる率先模範。乳幼児期も本物を与えることで、子供達は成長していくのです。

また、母体である光聖寺別院日想院ではビルの上の納骨堂で、13回忌までお預かりしたあとは永代供養に入っていたくシステムを作り、皆様にご利用いただいています。その意味でうちは、ゆりかごから墓場まで。人生に幅広くかわり、お世話をさせてもらっています。

私は下寺町生まれですから、やはりこの界限に愛着があります。昔、イタリアのフイレンツェに行った際、石畳やドーモがある町の雰囲気、寺町であるこの界限に通じると感動しました。

合合わせた日想観の景色も、特に高所から見ると素晴らしい。四天王寺を中心にお寺が並ぶ街並みも、大阪らしさにあふれています。歴史的にも非常に意味のある地域です。

今後は、社会福祉法人として足跡が残せたらという思いから、障がいのある方の就労移行支援等に興味を持っていきます。新たな挑戦もやはりこの町から。誰もが住み良いながら、刺激も与えてくれる町ですから、何年たっても皆さんが笑顔で過ごせ、お互いが尊重できる町でありたいですね。

今あるものを大切に、損得勘定なしでリノベーションしていつてほしいと思います。

(取材・山田)



蓮美幼児学園

誰のものでもない我が町。その未来はみんなの輪でつくります。